

2024 年度 名古屋造形大学

【前期】一般選抜

『国語』問題用紙

【注 意 事 項】

※ 解答はすべて解答用紙の解答欄に記入しなさい。

一 次の文章を読んで、後の設問（問一、問八）に答えなさい。解答はすべて解答欄に記入しなさい。

雑誌の企画で金融や経済に詳しい先生にいろいろとお話をうかがった。現状のままでは日本が再び1人当たりGDPで上位になるのはとても難しいこと。この先、先進国でいられるかどうかも危ういこと。そんな話が印象に残っている。

話の途中で先生はホワイトボードに三分割にされたピラミッドを三つ書いた。

一つには昭和（戦前）と書かれていて、ピラミッドの順番はてっぺんから国、企業、個人。

二つ目は昭和（戦後）と書かれていて、企業、国、個人。

三つ目は平成（バブル崩壊後）と書かれていて、個人、企業、国の順番だった。

これが日本の社会システムの変化だという。社会で尊重されるものが上から順番に並んでいるらしい。戦前は国に仕える人が尊敬され、戦後は企業。主婦同士で、「旦那様はどちらの会社にお勤めなんですか？ あらまあすごいですね」という会話に象徴されるような優れた企業に勤

めることが良しとされる時代。そして、三つ目が個人。

Ⅰ 人が尊敬されるかという万人に共通の価値観は最早存在しないという多様化の時

代だ。個人が一番上にくることで、起業を目指す人やノマド※注1と言われる人が増えたり、資産運用などに力を入れる人が増えたりしい。個人の時間（プライベート）を大事にするために会社の上司との飲み会に参加しない人や、「出世に興味ないです」というようなバブル崩壊以前にはあまり耳にしなかったようなことを言う人も増えたのだとか。

そんな話を聞いて思い出したことがある。このあいだ、ある番組の収録で「ゆとり世代」※注2「ロスジェネ世代」A「バブル世代」「団塊の世代」と世代別に分けられて討論し合う機会があった。ぼくは世代別に分けることにあまり意味を感じられなかった。世代で分ける以前に個々人がバラバラのような気がしたからだ。途中、ゆとり世代の席に座っていた髪が銀色の読者モデルの男の子が「Ⅱ 女性に興味がない」「今後も恋愛も結婚もしない」と発言してスタジオは「草食系ならぬ絶食系だ」とソウゼン(a)となった。その時ぼくは、Ⅲ コメントを求められたらどうしようかと焦っていた。なぜなら「好きにすればいい」というコメントしか思い浮かばなかったからだ。自分に害が及ばない、法を犯している訳でも、

他人の幸福追求の権利を侵している訳でもない。そして、本人もそれを望んでいた場合、「好きにしたらいい」以外の感想が見当たらなかった。そして、彼の感覚はぼくには絶対共感できないものだと感じた。その男の子は、太りたくないいで食事は日に一食で、しかもお菓子しか食べないという。肌の白さを保ちたいので日中は日傘を持って歩くらしい。結局、司会者にコメントを求められたぼくは苦し紛れに「好きにしたらいいと思う……」とコメントすると、共演者から「一番冷たい」と一斉にツツコミを受けた。

収録後、共演していた先輩タレントの方に「好きにしたらいいは無いよ」とダメ出しを受けた。

言い訳をするつもりもなかったので「すみません」と軽く頭を下げると、その先輩は「俺たちも本音を言えばそうだからさ」と、付け加えた。帰り道、ぼくはその言葉を反芻していた。

元々、絶食系の彼におじさん世代である我々がキョウウタンの声を上げるまでがスタッフによってデザインされていたならば、それを汲んだ上でぼくは一体どんな言葉を吐けばよかったのだろう、と。

ぼくは、テレビにデザインがあることをⅣ 肯定的に捉えている人間だ。

デザインがあることで、イツダツ(c)が生まれる。

ハナから「本音でトークしよう」というテーマの番組で、本当の意味での本音が存在したのを見たことがない。

デザインと、本音と、エンターテインメント性と、番組の中での有用性、その全てを兼ね備えたコメントを一言で表現するのがタレントの仕事である。

その実力が無かったことと、アドバイスをしてくれた先輩タレントよりぼくの言葉が弱かったことが悔しかったのだ。家にまっすぐ帰る気も起きず、途中で寄った喫茶店で本当に「好きにしたらいい」と思っていたのか考えていた。

正直、男性読者モデルである彼がその「中性的」な部分を自己プロデュースとして自覚的に使っている節が見て取れた。

なぜだかはよく分からないが、彼を支持する若い女性達にとっては彼の男性性を感じさせない部分が魅力的なのだろう。

それを邪魔するのはあまりにも悪趣味であるし、笑いにも繋げられる自信がなかった。

だが、その読者モデルの男の子が最後にボソツと言った一言を聞いて安易に驚かなくてよかったと思った。

彼は「モデルができない年齢になったら、アパレルの会社を立ち上げる」と言った。

今を期間限定で生きていて、その知名度と信頼を将来ビジネスの武器にしようとしている彼はとてもシビアに現実を見ていた。

Ⅴ、ピラミッドの一番上に「個人」が来るわけだ。

個人が一番上にある社会と聞くと、自由な感じがして聞こえはいい。だけど、これは繰り上げ当選のようなものじゃないのだろうか。単に二つ目のピラミッドの頂点にあった企業がバブル崩壊後に力を失って個人と入れ替わった。人は希望がないと生きられないとして、企業（で働くこと）に希望が持てないならば、個人として希望を持つ必要が出てくる。

これ^Fって強い信仰心がなかったり、共同体が強くキノウ^(d)していない現代日本の個人にとってめちゃくちゃ難しいことではないだろうか。企業（に必要とされること）に夢や希望を抱けない。そんな時、個人は何を希望にすればいいのだろうか？ 家族、地元の友達、趣味、お金、アイドル、アニメ、美貌、ファッション、筋肉、肩書き……。何かに希望やショウニン^(e)を見つけて、現実を生き抜くしかない。

読者モデルの彼は、美貌やファッションを希望にしていたのではないだろうか。ぼくは彼のサバイバル術を否定できない。彼は、将来自分の会社を立ち上げてそれを希望（生き甲斐）にするだろうからだ。

ただ、その時のためにも「ご飯はちゃんと食べた方がいい」と思ったのは紛れもないぼくの本心だ。

そして、偏食なら「せめてエゴマ油を一日ひと匙飲むといいよ」と言えばよかったのかもしれない。

もしかしたら、彼はちゃんとバランスの良い食事をしているのかもしれないが。

（若林正恭『ナナメの夕暮れ』による。）

※注1 ノマド

注2 ロスジェネ世代

——ノマドワーカーのこと。遊牧民のように場所を移動しながら働くスタイルをとる人のこと。

——失われた世代という意で、就職氷河期世代のこと。一九七〇年から一九八四年までに生まれた人のこと。

問一 傍線(a)「ソウゼン」、(b)「キョウタン」、(c)「イツダツ」、(d)「キノウ」、(e)「ショウニン」を漢字に直しなさい。

問二 空欄

I

V

 に入る最も適当な語句を左の中から一つずつ選び、番号で答えなさい（番号は重複できない）。

1. むしろ
2. まったく
3. なるほど
4. もし
5. どんな

問三 傍線A「世代で分ける以前に個々人がバラバラのような気がした」について、筆者は個々人がバラバラなのはどうしてだと思ったのか。該当する最も適当な部分を十七文字以内でそのまま抜き出して答えなさい。

問四 傍線B「その男の子は、太りたくないので食事は日に一食で、しかもお菓子しか食べないという。」について、筆者はこの読者モデルの男の子が、食事は日に一食お菓子だけといったのはその男の子がどのような考えのもとに発言したと思ったのか。該当する最も適当部分を八文字以内でそのまま抜き出して答えなさい。

問五 傍線C「共演していた先輩タレントの方に「好きにしたらいい無いよ」とダメ出しを受けた。」について、先輩がダメ出しをしたのはなぜだと筆者は考えたのか。簡潔に説明しなさい。

問六

傍線D「帰り道、ぼくはその言葉を反芻していた。」について、筆者はなぜ先輩の言葉を反芻していたのか。簡明に説明しなさい。

問七

傍線E「正直、男性読者モデルである彼がその『中性的』な部分を自己プロデュースとして自覚的に使っている節が見て取れた。」について、その男の子は何のために自己プロデュースをしていると筆者は思ったのか。該当する最も適切な部分を十文字以内でそのまま抜き出して答えなさい。

問八

傍線F「これ」について、「これ」の指し示す最も適切なことを答えなさい。

二 次の文章を読んで、後の設問（問一～問五）に答えなさい。解答はすべて解答欄に記入しなさい。

世の中には思いどおりにならないものがたくさんある。

最たるものは、自分自身の心だ。苦手な人を好ましく思おうとしても、なかなか好きになれないし、その逆も簡単にはいかない。ダイエットひとつ例にとつても、誘惑に勝てず甘いものに手が伸びてしまうことは、しょっちゅうだ。しかし最近、自分の心とおなじくらい自由にならな
いものがあることに気づいた。

この夏、ひどい風邪をひいた。喉の痛みと体のだるさが半月も続き、さらにはずっと床についていたため腰を痛めた。

医師の診断によると、ストレスと加齢による腰痛だとのこと。運動して体力をつけることを勧められた。

思えば、運動らしい運動は中学のときの部活以来していない。が、このままでは仕事にも支障をきたす。知人からベリーダンスが身体にいい
という話を聞いたのは、そんなときだ。

ベリーダンスと聞いて真つ先に頭に浮かんだのが、子供の頃に観た007シリーズの「ロシアより愛をこめて」（一九六三年 監督テレンス・
ヤング）だ。オープニングにでてくるベリーダンサーの肌※注にクレジットが被るのだが、これが実に艶めなまかしく、印象深かった。

ダンサーを自分に当てはめて失笑した。肌を露出して男性を悩殺する踊りなど、自分には似合わない。だが知人に言わせると、ベリーダンス
は男性をとりこにするための踊りというイメージがあるが、そうではないそうだ。発祥は定かではないが、もともとは五穀豊穡ごこく豊穡を願（a）い、婚礼や
出産を祝うなど、神聖なものだという。

しかも、ベリーの踊りは女性にとつてはいいこと尽くめで、特徴である曲線を描く動きは内臓脂肪を減らし、身体（b）のラインを整えるのにも効
果がある。さらに女性ホルモンの分泌（c）にもいいという。たしかに腰をぐるぐる回すあの動きは体力がつくだけでなく、角度がかなり甘くなった
ウエストにも効きそうである。

早速、ベリーの体験教室に出かけてみた。教室では十数人の受講生がストレッチをしていた。二十代から上は還暦を迎えたくらいの方まで、年齢層は幅広い。服装はさまざまで、チョリと呼ばれる短めのブラウスを着ておなかを出している人もいれば、タンクトップにストレッチパンツというスタイルの人もいる。どうやら、自信がない身体を無理に露出する必要はなさそうだ。

レッスンはじまり、先生の動きに合わせて、自分も身体を動かす。踊りは、円を描くような動きのほかに、肩、胸、腰が独立した動きをするのも特徴だ。先生の身体は、それぞれのパーツが自分の意思を持っているかのように、そこだけが動く。首や腹が動かないのに胸だけが大きくうねり、腰から下が波打つように動いても、腰から上は石のように微動だにしない。特に骨盤の横にある腸骨の動きがすごい。腰の前に、ぽこん、と出ている骨だが、ここに集中して腰を動かすと、腰全体が四方に揺れて優雅に動く。そこに手の動きをつけるとさらに妖艶^(d)になる。

見事な動きにすっかり魅了^(e)されて真似をする。しかし、これが思うようにいかない。胸を動かそうとすると肩が動き、腰を回そうとすると膝がくねる。滑らかな曲線どころか、動きがぶつ切りでぎこちない。終わったときには全身汗びっしり。これはたしかに体力がつくし、身体も絞られる。

思っていた以上に自分の身体を動かさなくて驚きました、と先生に伝えると、先生は「身体を自由に動かすには筋肉が必要です。根気よく続けることで筋力がつき、身体が思いどおりに動くようになります」と微笑^(f)んだ。

なるほど。自分の心を律するには、かなりの精神力が必要だし、自分の身体を自由に動かすには、かなりの筋力が必要なのだ。強靱^(g)な精神力と日々の努力なしに、心身のコントロールなどできないのである、と悟ったのだが、それを実行するのはなかなか難しい。相変わらず甘いものには手が伸びるし、ベリーを続けて三か月になるが、いまだに身体は思うように動かない。自分^(c)の心も身体も思いどおりに動かすには、まだまだ修行が足りないようである。

(柚月裕子『ふたつの時間、ふたりの自分』による。)

問一 傍線(a)「発祥」、(b)「豊穰」、(c)「分泌」、(d)「妖艶」、(e)「魅了」の読みをひらがなで書きなさい。

問二 次のア～オの傍線部分の文法的意味を左の中から一つずつ選び、番号で答えなさい（番号は重複できない）。

- ア. 運動して体力をつけることを勧められた。
- イ. あの動きは体力がつくだけでなく、
- ウ. 二十代から上は還暦を迎えたくらいの方まで、
- エ. 無理に露出する必要はなさそうだ。
- オ. これはたしかに体力がつくし、身体も絞られる。

- 1. 程度
- 2. 自発
- 3. 様態
- 4. 受身
- 5. 限界

問三

傍線A「知人からベリーダンスが身体にいいという話を聞いた」について、(Ⅰ)ベリーダンスは本来どのような意味で踊られていると筆者はいうのか。該当する最も適当な部分を五文字以内でそのまま抜き出して答えなさい。また、(Ⅱ)女性の身体にいいのはなぜだと筆者はいうのか。説明しなさい。

問四

傍線B「ベリーダンス」について、筆者はベリーダンスについてこれまでどのようなイメージを抱いていたのか、該当する最も適切な部分を十五文字以内でそのまま抜き出して答えなさい。

問五

傍線C「自分の心も身体も思いどおりに動かすには、まだまだ修行が足りないようである。」について、筆者は自分の心も身体も思いどおりに動かすには何が必要だというのか。該当する最も適切な部分を十二文字以内でそのまま抜き出して答えなさい。

次のア～コの近現代文学作家について、それらの作家の作品を後の語群よりそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい（番号は重複で
きない）。解答はすべて解答欄に記入しなさい。

- | | | | | |
|---------|--------|---------|---------|---------|
| ア. 宮沢賢治 | イ. 泉鏡花 | ウ. 坂口安吾 | エ. 有川浩 | オ. 吉田修一 |
| カ. 山田悠介 | キ. 重松清 | ク. 湊かなえ | ケ. 田中英光 | コ. 恩田陸 |

「語群」

- | | | | | |
|----------|----------|------------|-------|-------------|
| 1. 図書館戦争 | 2. Nのために | 3. 銀河鉄道の夜 | 4. 悪人 | 5. オリンポスの果実 |
| 6. 歌行燈 | 7. 蜜蜂と遠雷 | 8. リアル鬼ごっこ | 9. 白痴 | 10. とんび |

【前期】一般選抜 『国語』 答案

(55) 一									
問八 (5)	問七 (5)	問六 (5)	問五 (5)	問四 (5)	問三 (5)	問二 (15) 3 × 5	問一 (10) 2 × 5		
個人として希望を持つこと。	将来 ビジ ネ ス の 武 器	タレントとしての実力が無かったことと、 ぼくの言葉が弱かったことが悔しかったから。	コメントが当たり前すぎて、 タレントとしての仕事に なっていないから。	彼の の サ バ イ バ ル 術	万人に共通の価値観は 最早存在しない	I	(a)	騒然	
						5			
						II	(b)		
						2	驚嘆		
						III	(c)		
						4	逸脱		
						IV	(d)		
						1	機能		
						V	(e)		
						3	承認		

(35)

二

問五 (4)	問四 (3)	問三 (5) (3)		問二 (10) 2×5	問一 (10) 2×5
強靱な精神力と日々の努力	肌を露出して男性を悩殺する踊り	(II)	(I)	ア	(a)
		曲線を描く動き、特にぐるぐる回す動きなど、 体力がつくようになり、ウエストにも効くから。	神聖なもの	4	はっしょう
			イ		(b)
			1		ほうじょう
			ウ		(c)
			5		ぶんぴ(つ)
		エ	(d)		
		3	ようえん		
オ	(e)				
2	みりょう				

1×10 (10) 三		ア	カ
3	8	イ	キ
6	10	ウ	ク
9	2	エ	ケ
1	5	オ	コ
4	7		